

平成30年4月4日

「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、踏切事故の防止を図るため、平成30年春の全国交通安全運動の実施にあわせ4月6日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には非常ボタンや車の発炎筒等で列車を止める」などの呼びかけを行います。

また、これからの時期は、子供達の外遊びの機会が多くなることから、子供達の線路内立ち入りや置き石等の禁止の呼びかけを学校や幼稚園、地域の方々と協力して行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成30年4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・ 踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
- ・ 列車内などでの業務用放送での呼びかけ
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・ 道内のガソリンスタンド(約50箇所)及び駅レンタカー営業所(24箇所)をご利用になるドライバーへの呼びかけ(ポケットティッシュ配布)
- ・ 小中学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による呼びかけ
- ・ 関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問しての呼びかけ
- ・ ラジオCMの放送
- ・ 函館駅構内でのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

<踏切事故の概況>

平成29年度、JR北海道が管理する踏切での事故は、4件発生し、平成28年度と比較すると2件の増加となっております。なお、平成29年6月に発生した警報機、しゃ断かんが設置されていない踏切における事故では、乗用車に列車が衝突して1名の方が尊い命を落とされております。

上記のほか、列車の運転手が踏切に立ち往生している車を発見したり、非常ボタンが押され列車が急停止した事例などが380件発生しています。

また、警報機が鳴っている踏切の強引な通行など悲惨な事故に繋がりがねない無理な運転や、そのことが原因と考えられる遮断ポールの折損も多数発生しています。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。

また、呼びかけの一部につきましては、北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の皆様にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	4月10日(火)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	4月10日(火)	10:00	室蘭線	錦岡～糸井	新通り踏切
	4月10日(火)	10:30	函館線	塩谷～小樽	上砂留踏切
	4月10日(火)	11:00	室蘭線	幌別構内	幌別学校通踏切
	4月10日(火)	14:00	千歳線	長都構内	東6線踏切
	4月11日(水)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
	4月11日(水)	11:00	函館線	江別構内	広島街道踏切
	4月12日(木)	11:30	函館線	桑園駅	駅前(西口・東口)
釧路支社	4月10日(火)	11:00	根室線	西帯広構内	A団地踏切
	4月13日(金)	10:30	根室線	釧路構内	木工場踏切
旭川支社	4月6日(金)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
	4月11日(水)	10:30	宗谷線	北旭川～永山	永山町7丁目踏切
	4月12日(木)	10:00	宗谷線	名寄駅構内	南2丁目踏切
	4月13日(金)	9:00	宗谷線	南稚内駅構内	弁天通り踏切
函館支社	4月6日(金)	10:00	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切
	4月6日(金)	13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。